



石川労働局発表
平成29年5月26日(金)

【照会先】
石川労働局雇用環境・均等室
室長
入船 郁子
雇用環境改善・均等推進監理官
諸田 一良
(電話) 076-265-4429

報道関係者 各位

子育てサポート企業として 「株式会社システムサポート」を認定

石川労働局(局長 おな たけお 小奈 健男)では、このたび、下記企業を「**子育てサポート企業**」として認定いたしました。

株式会社システムサポート 〔金沢市〕 2回目

次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定し、その行動計画に定めた目標を達成したことなどの一定の基準を満たした県内の事業主は、仕事と家庭の両立・子育て支援に取り組む企業として、石川労働局長の認定を受けることができます。

(県内の認定状況)

県内で認定を受けた企業は28社で、そのうち、くるみん認定を2回受けた企業は7社、3回受けた企業は2社、プラチナくるみん認定を受けた企業は3社です。



【配付資料】

- 1 次世代育成支援対策推進法に基づく認定企業の取組のご紹介
- 2 石川労働局管内の特例認定・認定企業一覧

次世代育成支援対策推進法に基づく認定企業の取組のご紹介

株式会社システムサポート

◎ 事業所概要

企業名:株式会社システムサポート
代表者氏名:代表取締役 こしみず りょうじ 小清水 良次
所在地:金沢市
業種:情報通信業
労働者数:669人



◎ 行動計画

- 1 計画期間 平成26年7月1日～平成28年6月30日
- 2 内容
目標 短時間勤務制度・時差出勤制度の利用向上を目指す

◎ 目標達成の状況

社内掲示板に育児・介護休業規定を掲載して各制度について周知をしたことで、前期(平成24年7月1日～平成26年6月30日)の育児短時間勤務制度利用者10名、時差出勤制度利用者0名から育児短時間勤務制度利用者17名、時差出勤制度利用者1名に増加した。

◎ その他の取組の状況

- ・計画期間中の育児休業取得者は男性3名、女性10名となった。
- ・小学校就学前の子を持つ労働者は育児所定外労働免除制度、短時間勤務制度または時差出勤制度の利用ができ、事情がある場合、中学校就学前の子を持つ労働者は短時間勤務制度または時差出勤制度の利用ができる。
- ・社内掲示板に毎週水曜がノー残業デーであることを掲示し、当日もメール配信し、ノー残業デーを実施した。

企業からのひとこと

○ 行動計画に基づく取組にあたって工夫した点

電子掲示板を活用して社員へ周知を行いました。また、さらに育児と介護を両立できる働きやすい就業環境を提供することで、社員が継続的に当社でキャリアを積み存分に活躍できるようにするため、計画期間中に育児休業規程を改正しました。これにより、子が小学生の間（常態として子が孤立する場合）も短時間勤務または時差出勤を申請することができるようになりました。（従来は、子が小学校に入るまで申請可能でした。）

○ 行動計画に基づく取組の効果・課題

上記の結果、前回の計画期間と比較し、短時間勤務制度・時差出勤制度の利用者数は約2倍、育児休業を利用した男性社員数も増加しました。また、子が小学校に上がった社員も短時間勤務や時差出勤を引き続き利用することでキャリアを継続することができています。

○ 育児休業を取得した男性社員の声

（プロダクトサービス事業部・33歳）

妻の妊娠初期から後期まで状態が悪く、いつも流産の心配をしながら生活していました。医者からは安静に生活するように言われ、妊娠後期には妻は入院しました。また、里帰り出産ができる環境ではなかったため、妊娠中、出産前後は私が妻をサポートすると決めていました。会社からは、男性も育児休業の実績があると聞いていましたので、迷うことなく1ヶ月ほど申請をしました。産後は安静が必要ですので、家の中のことは全て私が行い、妻をサポートする時間に使いました。育児休業のおかげで無事に出産でき、家族の絆が深まったと思っています。

男性の育児休業は、周りの「理解」と「サポート」がなければ取得しづらいものだと思いますので、とても感謝しています。

○ 育児短時間勤務を取得した社員の声

（総務部・40歳）

初めての育児で仕事復帰することに不安を感じていましたが、この制度を利用し、仕事も育児もがんばっている女性が私の周りに多くいたので、利用することに決めました。

育児には、悩みやストレスはつきものです。私は、家族はもちろん、友達だけではなく、会社の同僚にも相談して解消してもらっています。こうしたことができるのも、仕事を続けることができ、同じようにこの制度を利用し、がんばっている女性が周りからいるからだと思っています。

子供の成長を見ることはとても幸せで、子供との時間はやはり一番ですが、社会との関わり、人との関わりを持つことも大切だと実感しています。周りの協力もあってこそですが、この制度のおかげで、生活のバランスがとれ、充実した毎日が送れているのだと思います。

石川労働局管内 特例認定・認定企業一覧

平成29年5月15日現在

次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定・実施し、計画に定めた目標を達成したことなど一定の基準を満たす場合には、申請を行うことにより「子育てサポート企業」として石川労働局長の認定を受けることができます。

認定を受けた企業は、右の認定マーク「プラチナくるみん」「くるみん」が交付され、商品、企業広告等に利用できます。



【プラチナくるみん認定企業】

企業名	業種	所在地	認定年
医療法人社団 和楽仁	医療、福祉	能美市	H27
三谷産業 株式会社	商社(情報システム・空調設備・建設資材等)	金沢市	H28
株式会社 富士通北陸システムズ	ソフトウェア開発、システムエンジニアリング	金沢市	H28

【くるみん認定企業】 計 28社 (延べ39社)

企業名	業種	所在地	認定年
株式会社 富士通北陸システムズ	ソフトウェア開発、システムエンジニアリング	金沢市	H19
金沢信用金庫	金融業、保険業	金沢市	H19
株式会社 PFU	コンピューター開発・製造・保守	かほく市	H19・H23・H25
医療法人社団 中央会	医療、福祉	金沢市	H20
株式会社 国土開発センター	建設総合コンサルタント業	金沢市	H20・H23
のと共栄信用金庫	金融業、保険業	七尾市	H21・H23
生活協同組合 コープいしかわ	供給事業、共済事業、福祉事業	白山市	H21・H24・H28
株式会社 中央設計技術研究所	建設コンサルタント業	金沢市	H22・H27
株式会社 大和	百貨店業	金沢市	H22
PFUテクニカルコミュニケーションズ 株式会社	ソフトウェア開発事業、マニュアル制作事業	かほく市	H22・H27
国立大学法人 金沢大学	大学・研究施設等及び附属病院	金沢市	H22・H27
三谷産業 株式会社	商社(情報システム・空調設備・建設資材等)	金沢市	H22・H25
鶴来信用金庫	金融業、保険業	白山市	H23
株式会社 北國銀行	金融業、保険業	金沢市	H23
ドコモエンジニアリング北陸 株式会社	情報通信業	金沢市	H23
株式会社 ことぶき	貸衣裳業	金沢市	H24
医療法人社団 和楽仁	医療、福祉	能美市	H25
PFUテクノワイズ 株式会社	コンピューター関係製造	かほく市	H26
株式会社 システムサポート	コンピューターソフト開発データ、エントリー	金沢市	H26・H29
喜多ハウジング 株式会社	建築・リフォーム業	金沢市	H26
株式会社シーピーユー	ソフトウェア開発・販売	金沢市	H27
国立大学法人 北陸先端科学技術大学院大学	大学・研究施設等	能美市	H27
北陸信用金庫	金融業、保険業	金沢市	H27
石川可鍛製鉄 株式会社	製造業	かほく市	H27
ホシザキ北信越 株式会社	卸売、小売業	金沢市	H28
株式会社 中セキ北陸	卸売、小売業	金沢市	H28
サンコー企画 株式会社	製造業	津幡町	H29
株式会社 日本海コンサルタント	建設コンサルタント業	金沢市	H29